



## 今月のイベント

おしやつち event

### プチ迷路でチャレンジ！ おおつちクイズ

3月24日 10:00～13:00

おしやつちでプチ迷路探検をしよう！その中には、おしやつちやおおつちに関するクイズがあるよ！見事全問正解者には『おおちゃん賞（景品）』をご用意しています。皆さまの参加をお待ちしています！（参加無料）

【場所】多目的ホール

※安心して迷路を楽しんでいただくために、入場を制限する場合があります  
※景品は数に限りがありますので、あらかじめご了承ください

### おしやつちの施設予約

おしやつちのご予約はネットからが便利！  
ご自身で、予約、変更、キャンセルができます。  
※ご予約はパソコン画面の方が見やすいです。  
※初回だけ簡単なアカウント登録が必要です。  
<https://www.oshacchi.com/>



おしやつち event

### おしやつちラジオ体操

毎朝9時開催！ ※休館日（毎週火曜日）を除く  
ご近所の皆さん以外にも、多数の人が参加しています。



どなたでも参加できます。  
ぜひ、お気軽にご参加ください！！

おしやつちのイロイロ日々更新中 フォローお願いします！



大槌町文化交流センター TEL 0193-27-5181

図書館 event

### 企画展示 『童話作家 小国喜六』

2月29日 3月30日

大槌をこよなく愛した早世の童話作家である小国喜六の作品集や原稿を紹介する企画展示を行います。

図書館 event

### 読み聞かせ会

3月23日 11:00～

【場所】図書館ミーティングルーム  
【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

### 各施設の貸出文庫をご利用ください

各地区の公民館や支所に配架している施設貸出文庫の入れ替えを行いましたのでご利用ください。次回入れ替えは5月中旬を予定しています。

〈施設貸出文庫設置施設〉

安渡公民館 / 赤浜公民館 / 吉里吉里公民館 / 浪板公民館 / 金沢支所

休館日のご案内

毎週火曜日、第3木曜日（3/21）

### 図書館のホームページが新しくなりました

新しいホームページは、貸出ランキングやWEB利用者カードなどの便利な機能も追加しています。蔵書の検索もしやすくなっていますのでご利用ください。

またこのほかに、情報発信ツールとして図書館のFacebook もありますのでこちらをご覧ください。



役場の図書館ホームページ



資料検索のホームページ



Facebook

図書館 TEL 0193-42-7226

1月14日

### ぺったんぺったん元気よく 杵と臼を使った餅つき体験会

1月14日（日）、杵と臼を使ってお餅をついてみる体験会が、おしやつちで行われました。会場に集まった子どもたちは、男の子だけでなく女の子も元気いっぱいに杵を持ち上げ、楽しみながら笑顔でお餅をついていました。

ついたお餅は、参加者に振る舞われました。会場には、あんこやみたらし、きなこ、ごまの4種類が用意され、参加した皆さんは自分の好きな味付けで、つきたてのお餅に舌鼓を打ちました。



2月3日

### 県内初の“子ども第三の居場所” 「つつみterrace」が完成

日本財団が全国に設置を進めている、子どもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活や学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む、家でも学校でもない「子ども第三の居場所」。そのコミュニティモデルとなる「つつみterrace」が完成し、2月3日（土）に開所式が執り行われました。

「つつみterrace」は、木造2階建てで、子どもの学習場所や遊び場となるスペースの他に、飲食物を提供できるキッチンなども完備されており、県内では初めてのモデル施設です。開所式の後には、岩手県男性保育士連チームファンタジスタのステージや施設内覧会が催され、子どもたちは目を輝かせて楽しんでいました。

運営団体の社会福祉法人堤福祉会の芳賀潤理事長は「子どもたちが勉強で集ったり遊んだり、子ども食堂でみんなが食事する施設になってほしい。そして、地域の人たちも集い、みんなで利用できるような施設にしていきたい」と思いを語りました。「つつみterrace」は、子どもたちを包み込み、照らし輝かせることの願いを込めて名付けられています。



1月21日

### 冬の海に眠る神秘に触れる 三陸水中フォトコンテスト大槌

1月21日（日）、中央公民館吉里吉里分館で「三陸水中フォトコンテスト大槌」の表彰式が行われました。この写真コンテストは、大槌町藻場再生協議会が企画したもので、今回で4回目。ゲストとなる水中写真家の尾崎たまきさんの講義のもと、13人の参加者は前日に吉里吉里地区の海に潜り写真を撮影。この日は写真を自ら紹介し、集まった観客に披露しました。

最優秀賞に選ばれたのは、参加2回目の平井佑之介さん。また、優秀賞が5人に、審査員賞が4人に贈られました。最優秀賞を受賞した平井さんは「最近、海や川の環境の変わり目を感じる。自分が見たものを、これからも多くの人に伝えていきたい」と受賞の喜びを語りました。



最優秀賞 平井佑之介「生命」

### シーサイドタウンマストで開催「藻場再生活動写真展」

1月22日（月）～2月12日（月）に藻場再生活動写真展が行われ、シーサイドタウンマストのセンターコートには、大槌町の海で撮影された写真約60点と、吉里吉里学園小学部の児童が、ふるさと科の授業で学び、調べたことをまとめたポスターなどが展示されました。

また、同会場では「三陸水中フォトコンテスト大槌」の一般投票も行われ、星幸子さんの作品「ホームグラウンド」が、栄えある大槌町民賞に選ばれました。



星幸子「ホームグラウンド」